

令和 2年度予算見積調書

課室名: ウーマノミクス課
 担当名: 企画・企業内保育所担当
 内線: 3966 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B124	女性活躍のためのワンストップサービス事業		一般会計	労働費	労政費	労政総務費	就業環境整備促進事業費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律		宣言項目	07	女性が活躍する社会の構築	
					分野施策	030729	女性の活躍推進と男女共同参画の推進	
1 事業概要 女性の復職や管理職の増加などのキャリア支援を実現するため、ワンストップサービス施策を検討し、女性活躍を強力に推進するための体制を構築する。 (1) ワンストップサービス体制の強化 1,150千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 女性活躍有識者提案制度 女性活躍に関する取組について有識者(大学教授、研究者、経営者等)から必要に応じて先駆的な意見・アイデアを聴取し、専門家の視点を踏まえた女性活躍に関する政策の企画・検討を進める。 イ 女性活躍推進会議 女性活躍に関する関係課で構成する推進会議を設置し、庁内で連携した政策の検討、情報の共有を図る。 ウ ウーマノミクス連携会議 現行のウーマノミクス連携会議(県・労働局・経済団体・労働団体)を強化し、県内企業、勤労者等のニーズ等を幅広く吸い上げ、国施策との調整、政策に反映させる。 また、新たに女性部会を立ち上げ、働いている女性からの意見・提案を聴取。 エ 公労使会議等を活用した普及啓発 知事が出席し、各団体の長と意見交換、女性活躍に関する重点テーマを説明。 令和2年度は男性育児休業取得キャンペーンを展開。県内で女性活躍を支援する気運の醸成を図る。 (2) 事業計画 ・ R元年度 体制の検討 R2年度 新体制による施策の検討 R3年度 検討を踏まえたワンストップでのサービス提供開始 (3) 事業効果 ・ 女性が働き続けられる職場環境の整備により、女性の就業率が向上する。 30代女性の就業率 66.7%(平成27年国勢調査)→69.5%(令和2年目標) ・ 女性活躍による共生社会の実現、女性就業者の増加、男性の育児休業取得者の増加、女性管理職の増加 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ・ 女性活躍有識者提案制度、女性活躍推進会議、ウーマノミクス連携会議、公労使会議と連携してワンストップサービス提供方法を検討し、女性活躍を強力に推進する体制を確立する。 (5) その他 令和2年度新規事業					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	1,150						1,150	1,150
前年額	0						0	